

令和2年 第7回 苫小牧市選挙管理委員会会議録

開催日時 令和2年7月8日(水) 午前9時

開催場所 苫小牧市選挙管理委員会事務局

出席者 委員長 三浦希嘉

委員 小松靖孝

委員 大森美智子

委員 椎名貴誇

事務局長 前田正実

主幹 河本充教

主査 安藤理一郎

主任書記 山下博子

書記 中村圭奈子

署名委員 委員 椎名貴誇

会議内容 別紙のとおり

## 会議の概要

午前9時00分 議長（三浦委員長）が開催を宣言し、議事に入る。

### 1 会議録署名委員の指名について

＜椎名委員を指名＞

### 2 議案

（主幹説明）

議案第1号 選挙人名簿の登録抹消について

＜原案のとおり可決＞

### 3 その他

（事務局長説明）

#### (1) 次回委員会開催予定日について

日 時 8月5日（水）午前9時

場 所 苫小牧市選挙管理委員会委員室

#### (2) 明るい選挙推進協議会事業について

（主幹説明）

##### ① 港まつり会場における選挙啓発

日 時 8月1日（土） 16時から16時30分まで

場 所 若草中央公園

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

##### ② 明るい選挙推進協議会第2回役員会

日 時 8月18日（火）10時

場 所 市役所北庁舎22会議室

#### (3) その他

- ・令和2年7月5日に実施した東京都知事選挙の結果について事務局長より説明

（事務局長）投票率は55%で前回の59%と比較して減少している。期日前投票は前回より約45,000人増加している。開票については、確定したのが午前2時17分で、前は午前1時5分に確定している。

- ・投票所における新型コロナウイルス感染症対策（案）について事務局長より説明

（事務局長）投票所は新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を講じての運営を検討しており、次の感染症対策を実施したい。

- ① 投票所にアルコール消毒液の設置
- ② 投票管理者、投票立会人及び投票所従事職員のマスクの着用
- ③ 投票所内は扉や窓の常時解放又は定期的に換気を実施
- ④ 記載台、鉛筆等の定期的な消毒の実施
- ⑤ 用紙交付の担当者席等に飛沫感染防止のためのビニール障壁を設置
- ⑥ 期日前投票の推奨及び期日前投票数の実績を示す。

有権者に対しては次の感染症対策をお願いしたい。

- ① 投票所へ行く際のマスクの着用
- ② 咳エチケットの徹底
- ③ 投票所出入り口での手指の消毒、来場前や帰宅後の手洗い

④ 投票所では周りの人との距離を確保する。

⑤ 有権者が持参した鉛筆の使用可

⑥ 混雑する時間帯の回避等

(委員長) アルコール消毒液の設置についてはアルコールアレルギーの方もいるので、次亜塩素酸等も設置したほうが良いのではないかと考えている。

(事務局長) 次亜塩素酸等の設置については、他都市での設置状況をみて検討していきたいと考えている。

(小松委員) 投票記載台は間隔を空けて実施するのか。

(事務局主幹) 記載台での滞在時間等を考慮し間隔を空ける必要があるのか、検討していきたいと考えている。

(椎名委員) マスクを着用していない有権者が来た場合はどのように対応するのか。

(事務局主幹) 有権者に対してマスクを着用するよう協力を依頼するが、着用していないからといって投票を止めることはできない。事前に周知をしてマスク着用についての協力を求めていく。

・開票における新型コロナウイルス感染症対策について事務局長より説明

(事務局長) 他都市での開票状況をみると、作業人数を減らし作業場所の間隔を空けて作業している。そのため開票時間が長くなる傾向にある。

(委員長) 作業時間が長くなることで感染のリスクが高くなる恐れもあるため、対策については慎重に判断してもらいたい。

(大森委員) 作業する人は手袋をして作業するのか。

(事務局主幹) 手袋をする方法もあるが、用紙が数えづらく作業に弊害が出る恐れもあるため、消毒や手洗いの徹底など、色々な対策について検討していきたい。

(委員長) 前例のない選挙になることが想定されるが、事前準備を行い新型コロナウイルス感染症の防止対策をとってもらいたい。

委員長：以上で委員会を閉じます。

午前9時30分閉会